

[別紙]

様式1

**事業報告書**  
(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月 31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人松山医院
- ①  財団     社団 (  出資持分なし     出資持分あり )
- ②  社会医療法人     特定医療法人     出資額限度法人  
 その他
- ③  基金制度採用     基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 鹿児島県鹿児島市小山田町9374番地
- (3) 設立認可年月日 昭和63年 3月 3日
- (4) 設立登記年月日 昭和63年 3月 8日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	松山 義人	

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	松山医院	4610127211	鹿児島県鹿児島市小山田町 9374番地	0床

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 5月 23日    令和 5年度決算の決定  
 令和 6年 3月 7日    令和 7年度決算の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債  
該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債  
該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
該当なし

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は  
廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人松山医院

※医療法人整理番号 0 0 1 1 9

所在地 鹿児島県鹿児島市小山田町9374番地

財 産 目 録  
(令和 6年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	12,377 千円
2. 負 債 額	2,083 千円
3. 純 資 産 額	10,294 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	6,025
B 固 定 資 産	6,352
C 資 産 合 計 (A+B)	12,377
D 負 債 合 計	2,083
E 純 資 産 (C-D)	10,294

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-2

法人名 医療法人松山医院

※医療法人整理番号 0 0 1 1 9

所在地 鹿児島県鹿児島市小山田町9374番地

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	6,025	I 流動負債	2,083
II 固定資産	6,352	負債合計	2,083
1 有形固定資産	2,716	純資産の部	
2 無形固定資産	201	科目	金額
3 その他の資産	3,434	I 出資金	5,060
		II 積立金	5,234
		純資産合計	10,294
資産合計	12,377	負債・純資産合計	12,377

様式4-2

法人名 医療法人松山医院

※医療法人整理番号 0 0 1 1 9

所在地 鹿児島県鹿児島市小山田町9374番地

損 益 計 算 書  
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
1 事業収益	32,092
2 事業費用	27,091
事業利益	5,000
II 事業外収益	19
経常利益	5,020
III 特別利益	429
IV 特別損失	429
税引前当期純利益	5,020
法人税等	1,111
当期純利益	3,909

法人名 医療法人松山医院

所在地 鹿児島県鹿児島市小山田町9374番地

※医療法人整理番号 0 0 1 1 9

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
■の取引	■	■	■との 不動産の賃借	賃借料の支払い	330	地代家賃	0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

1. 不動産の賃借料は、固定資産税相当額を参考に決定している。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人松山医院  
理事長 松山義人 殿

私は、医療法人松山医院の令和 5 年会計年度（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 5 月 21 日  
医療法人松山医院  
監事 中原洋子